

お知らせ

記者発表日

令和2年4月3日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

小田川付替え工事や地域の取り組み・復旧状況等をまとめた「るるぶ特別編集」を作成しました

平成30年7月豪雨の被害からの復旧・復興に向け、小田川付替え工事をはじめとしたハード対策や、マイ・タイムラインといったソフト対策などの取り組みが進んでいます。

また、地域においても、被災した堤防を活用したイベントや河川敷樹林化防止対策などが行われるとともに、多くの飲食店が復活するなど活力を取り戻しつつあります。

このたび、これらの取り組みをまとめたるるぶ特別編集「小田川」を発行しましたのでお知らせします。

倉敷駅周辺のホテル・JRの駅・掲載飲食店などで配布しています。

また、高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所ウェブサイトでも公開しています。

http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/PDF/rurubu_odagawa.pdf

※るるぶ特別編集「小田川」は、倉敷市、矢掛町、真備船穂商工会、矢掛商工会からのご協力をいただき発行しています。



【問い合わせ先】

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 まさきとしひで 代表 086(697)1020
正 木 俊 英

工務課長 みずたにかずま
水 谷 一 馬